



第22号

平成25年3月24日 発行

発行者
聖パウロ学園内局
同窓会事務局

〒525-8566
草津市野路町178

☎077-564-5600
FAX 077-564-5136

www.j-1st.jp/ala/

会長挨拶

会長 和田 充史



月日が経つのは早いもので、同窓会会長を務めさせて頂き6年が過ぎました。これまで同窓会会長という貴重な経験をさせて頂いていることに感謝するとともに、御支援、御協力いただいている同窓生の皆様へ厚く御礼申し上げます。

さて、今年の母校の様子ですが、教職員の皆様の弛まぬ努力の結果、進学校として着実に成果をあげております。部活動の面におきましても、放送部は高文祭オーディオピクチャー小部門で優勝、硬式野球部は春季滋賀県大会初優勝、男子テニス部は9年連続11回目の優勝、アイスホッケー部は5年連続インターハイ出場、ラグビーフットボール部は2年連続4回目の花園出場、男子バスケットボール部は全国ベスト8など、進学面・部活動面共に、めざましい飛躍を遂げて県内屈指の私学になっております。母校の隆盛は、同窓会・同窓生にとりましてこの上ない喜びであり、誇りに思っております。本校は今までに5,200名を超える卒業生を輩出し、現在多くの方が各分野で活躍されています。同窓会では、近況報告・情報交換の場として毎年夏に母校で懇親会を開催しています。1人でも多くの卒業生の方々にご参加いただき、盛大な懇親会にしたいと考えております。

昨今、世間では、不景気から広がる雇用問題が大きく取り上げられ、この荒波を超え、将来立派な人間として社会で活躍できる人間形成、つまりは教育に対する期待や関心も大きいものになっております。単に進学率という表面的な数字だけにとらわれるのではなく、一人一人の個性を伸ばしていくことが大切です。そのためには、第



16期生 我孫子智美さん
ロンドンオリンピック出場!

一にキリスト精神に基づく人格形成です。本校は、県内でも有数のカトリックの学校です。聖書からの教えを、多くの生徒たちに吸収してもらい、心の教育の手助けにしていきたいと思います。第二に三位一体の取り組みです。すなわち、これは、現場の先生方や保護者の皆様だけにお任せするのではなく、我々、同窓生も今後の「光泉教育」といったことを考えていかなければならないというものです。第三に、同窓生による光泉ネットワークの構築です。今後とも、毎年行われる同窓会・総会などを通じて、学年の絆を超えた縦と横の繋がりが必要だと思います。これにより、卒業後も母校への協力がスムーズにいくのではないのでしょうか。このような取り組みによって創立当初からの目標である「滋賀に光泉あり!」という大きな夢を実現することができるのではないのでしょうか。目まぐるしく変化する社会をリードする人間の輩出、将来につながる知識と精神の育成を目指し、我々同窓会は、「将来につながる光泉教育の実現」を合言葉に、学校側・保護者の皆様と協力していこうと考えております。しかし、こうしたことは会員の皆様のお力添えがなくてはできません。会員の皆様には、今後とも、光泉高校発展に向け、これまで以上の御支援、御協力を賜ります様お願い申し上げます。

校長挨拶

校長 馬場 健



にありがとうございます。

本校は創立以来二十五年度の歴史を刻み続け、本年度は、中学二五八名、高校一〇四四名という在校生数で、卒業生も五〇〇名を超え、二十一世紀の日本の社会で活躍する人材を輩出しております。また、生徒数規模や教育の質においても着実に向上発展し、地元地域からも高い評価と信頼を得ていると思っております。

ここ数年、進学実績や部活動の実績には目覚ましいものがあり、卒業生の我孫子智美さんはロンドンオリンピックに女子棒高跳びに出場し感動を与えてくれました。在校生もバスケット部、ラグビー部、アイスホッケー部、放送部など、個人種目や団体種目において全国大会で大いに活躍しました。進学においてもすばらしい成果を上げ続けております。生徒たちは進路目標の実現に向けて、日々真摯に努力しており、教職員もその目標を共有して、指導に取組んでおります。また、挨拶の励行と実践によりすがすがしい学習環境の中で、光泉は変わってきているということを実感しております。

聖パウロ学園のキリスト教精神に基づいて、豊かな心を育み、逞しい実践力を身につけるために、

教職員が研修を積み重ね、生徒と教職員が協働して、さらなる発展を期して一層の努力をしていきます。同窓会の皆様も光泉に在学し、光泉を卒業して良かったと思える学校づくりに励みます。

種々の教育活動のなかで、祝日ミサやクリスマスミサで神父さまから教えていただいたことは、「今生きていく私たちの人生の長さは六〇年から八〇年でも限られた時間の長さであり、自分では定められないが、人生の豊かさや深さは日常の自分たちの努力によって求められる」ということで、含蓄に富む話でした。

また、南極の越冬隊員として調査研究に参加された石川尚人京都大学教授には、「南極における研究と生活」について講演をしていただき、「南極は国境のない大陸」、「南極の水は数十万年の間に降り積もった雪の塊である」、「ドリームふじ基地は日本の高度な技術の集合体である」等の話により、生徒の豊かな知識の獲得の一助になりました。

平成二十五年度には、ニュージーランドとアメリカデトロイトに加えてイギリスでの英語研修を行います。修学旅行はグアムとし、地域の高校の訪問やグアム大学での英語研修により、異文化理解を深め、より幅広い国際人の育成のきっかけの場を提供することにしました。

本年度の二期期から始業や終業のチャイムを鳴らしていません。生徒が主体的自主的に時間を管理することの大切さを自覚し認識するためですが、しかるべき時間には廊下に誰もいません。このような生徒と教職員の姿勢を誇りにおもいます。

光泉は今後もさらなる教育の質の向上と発展を目指します。種をまいても何もしなければ芽も出ません。地道な努力によって花は咲きます。

この一年の教育活動を簡単に報告させていただきましたが、今後とも、母校に対して御理解、御協力をいただきますようお願いいたします。



平成24年度
聖パウロ学園同窓会
総会及び懇親会報告

本年度の総会は、8月25日(土)に30名あまりの人数を集めて、母校チャペルにて開催されました。

総会は、和田会長の挨拶と名誉会長でもあります馬場(健)校長先生の挨拶に続き、窪田氏(9期生)の司会進行、竹内氏(7期生)の議長で進行し、和田会長より昨年度の事業報告、本年度の事業計画、会則の改定が説明されました。そして、西澤氏(1期生)から昨年度の決算報告(会計監査報告は高城氏(15期生)より)と本年度の予算の説明がされ、原案通り承認されました。(平成23年度決算と24年度予算については別表参照)。

会はその後、場所を食堂に移し、懇親会へと移しました。和田会長と馬場(健)校長のご挨拶をいただき、母校の近況報告として学校紹介ビデオの観覧、出席教員の紹介、北澤教頭先生より乾杯のご挨拶をいただきました。土曜日にも拘らずわざわざお越

総会でのようす。



そして懇親会へ懇親会のお料理です!!



懇親会の様子。



参加してくれたみんなです。昨年より少ないですが、盛り上がり度は変わりません。近況報告やいろいろ積もる話がありました。



豪華商品(ビンゴの景品)を獲得された方々です。



豪華商品の数々です!?(載せている分はほんの一部です)会費1000円で何倍もの商品がゲット!!なかにはどこかでお見かけた(本校の教員)方も...有効に使ってくださいね



平成24年度 聖パウロ学園同窓会 予算案

項目	予算	前年度決算	前年度予算	備考
収入の部				
前年度繰入金	2,949,337	2,773,962	2,773,962	
会費	1,782,000	1,782,000	1,782,000	21期297名
親睦会会費	65,000	65,000	65,000	
雑収入	0	216,909	0	
利息	0	1,002	500	
合計	4,796,337	4,838,873	4,621,462	
支出の部				
会報発行費	53,000	52,500	150,000	
通信費	0	235,383	300,000	
事務費	550,000	626,285	200,000	名簿整備委託他
親睦会開催費	250,000	215,368	350,000	
慶弔費	100,000	0	100,000	
事業費	1,300,000	210,000	1,000,000	
積立金	550,000	550,000	550,000	
予備費(繰越金)	1,993,337	2,949,337	1,971,462	
合計	4,796,337	4,838,873	4,621,462	

平成23年度 聖パウロ学園同窓会 決算報告書 平成24年7月31日

項目	予算	決算	増減	備考
収入の部				
前年度繰入金	2,773,962	2,773,962	0	
会費	1,782,000	1,782,000	0	20期297名
親睦会会費	65,000	65,000	0	
雑収入	0	216,909	216,909	寄付他
利息	500	1,002	502	
合計	4,621,462	4,838,873	217,411	
支出の部				
会報発行費	150,000	52,500	▲97,500	HP掲載
通信費	300,000	235,383	▲64,617	
事務費	200,000	626,285	426,285	名簿整備委託他
親睦会開催費	350,000	215,368	▲134,632	
慶弔費	100,000	0	▲100,000	
事業費	1,000,000	210,000	▲790,000	激励金
積立金	550,000	550,000	0	
繰越金(予備費)	1,971,462	2,949,337	977,875	
合計	4,621,462	4,838,873	217,411	

ゆうちょ銀行 14650-11012531 定額貯金 3,858,000円
以上、相違ありません。平成24年8月1日 会長 和田 充史 ㊞
会計 土田 智史 ㊞

監査の結果、相違ないことを認めます。平成24年8月6日 会計監査 小倉 雅文 ㊞

同窓会事務局より

①会員の増加に伴い、同窓会の変革が求められています。ホームページの活用や、メールによる情報交換などの検討を進め、経費削減を図りながら、有意義な同窓会活動を展開していきたいと考えています。ご協力をお願いします。

②同窓会総会および懇親会での様子や同窓生の様子をホームページに掲載します。そこで同窓生の方には写真や名前の掲載許可をお願いします。掲載に差支えがある場合は、事務局までご一報いただければ掲載いたしません。ご協力おねがいします。なお、平成15年度以降の卒業生の方には卒業時に同意書をいただいております。

③同窓会会報の記事として活躍する同窓生を紹介しています。光泉中学・高等学校の卒業生でプロ・アマ、分野を問わず、活躍している人を広く募集しています。同窓生の中で、知人・友人にさまざまな分野の中で活躍している人がいましたら、同窓会事務局までご連絡下さい。ご協力をよろしくお願いいたします。



同窓会サイト
http://www.j-1st.jp/ala



同窓会フェイスブックサイト

芸術鑑賞会

5月18日、和太鼓による芸術鑑賞会が行われ、生徒たちはダイナミックな演奏に聞き入っていました。



複数の和太鼓による演奏。

生徒たちがパフォーマンスに参加しました。

金環日食観測会

5月21日、滋賀県では282年ぶりという大変珍しい金環日食が観測されました。全校生徒には事前に日食グラスを配布し、スクールアワーでは金環日食についての講話などが行われました。当日は第一グラウンドで日食観測会が開かれ、早い時間でしたが多くの生徒が参加し金環日食に見入っていました。

6月6日には金星の太陽面通過も観測できました。



日食グラスで、金環日食を観測する在校生たち。

DCDSの生徒来校

6月13日～23日、姉妹校であるアメリカのDCDS(デトロイト・カンタリー・ディ・スクール)の高校生6名が来校しました。滞在中は京都や彦根を観光したり、ホストファミリーの生徒とともに授業に参加するなどし、互いに交流を深めました。

階段教室で行われた、歓迎会の様子。



授業では一緒にバスケットを楽しみました。陶芸の他にも、華道や剣道、書道を体験しました。

教育実習

6月16日までの3週間(あるいは2週間)、卒業生9名が本校で教育実習を行いました。

- 宮脇 崇裕先生 (平成20年度高校卒業)
- 宮久 晶美奈先生 (平成20年度高校卒業)
- 新井 健先生 (平成17年度中学卒業)
- 中西 弥嘉先生 (平成20年度高校卒業)
- 稲川 貴大先生 (平成20年度高校卒業)
- 小田 葉月先生 (平成20年度高校卒業)
- 佐山 奈央先生 (平成20年度高校卒業)
- 北川 なつみ先生 (平成20年度高校卒業)
- 中友 絵理先生 (平成20年度高校卒業)



ニュージーランド海外研修

ニュージーランド海外研修が7月28日から8月18日まで行われました。今年で第17回目となる研修には、中高あわせて37名が参加し、現地の方たちと交流を深めました。



Nayland Collegeでの交流の様子。



授業風景。

体育大会

9月25日、晴天にも恵まれて高校の体育大会が実施されました。「50m走」や「100m走」、「クラス対抗リレー」、「二人三脚」など例年のプログラムに加えて、今年から「台風の日」や「宅配便リレー」などが新たに追加され、熱い闘いが繰り広げられました。

またオリジナルのTシャツやハチマキを着用するなど、クラスの応援にもそれぞれの独特色が色濃く反映され、大いに盛り上がった大会になりました。



修学旅行

9月3日から4泊5日の日程で、高2学年の修学旅行が行われました。トマムではラフティングやフィッシング、マウンテンバイク、パンやアイスクリームづくりなどの体験学習を行い、網走や知床、旭山動物園などを経て、小樽で別班研修を行いました。例年の北海道になく残暑が厳しい年となりましたが、生徒たちにとっては北海道の自然を満喫できた修学旅行となりました。



文化祭

10月3日、高校の文化祭が実施されました。ダンスや演劇、映像とコラボレーションした作品など、各クラスごとに工夫を凝らした舞台発表が行われ、大盛況の内に幕を閉じました。



吹奏楽部によるオープニングで幕を開けました。

小道具や照明、選曲など、細部にまでこだわった舞台ばかりでした。

担任の先生も加わって、クラスみんなで盛り上げます。

美術や書道の生徒作品も展示されました。

デトロイト海外研修

10月22日から行われた第3回デトロイト海外研修に、高校生12名が参加し、本校の姉妹校であるデトロイト・カンタリー・ディ・スクール(DCDS)を訪問しました。11月3日までの間、参加者たちはDCDSの生徒宅にホームステイをしながら授業に参加しました。



授業風景。

DCDSでの交流の様子。

秋季文化講演会

11月16日、京都大学・石川尚人教授による講演「南極に於ける研究と生活」が行われました。日本南極地域観測隊に度々参加された経験をお持ちの同氏の講演では、現地の様子などをスライドを交えて語られ、公演後の質疑応答では生徒たちが積極的に質問をする姿が見られました。



南極の写真や概要などのスライドを中心に講演いただきました。

ミサ

ペトロ神父様とロベス神父様により、6月29日には聖ペテロ・パウロの祝日ミサが、12月20日にはクリスマスミサが行われました。



祝日ミサの様子
(左)ペトロ神父様
(右)ロベス神父様

クリスマスミサの様子。厳粛な雰囲気の中、行われました。

かがやくひとたち

16期生 我孫子智美

第16期生の我孫子智美です。昨年8月、ずっと目標にしていたロンドンオリンピックに出場することができました。私が棒高跳を始めたのが高校1年生の時。今年の3月で棒高跳歴が10年となりますが、まさかオリンピックに出場するとは。私の10年前を知っている方は驚かれたと思いますが、私自身も出会の素晴らしさを実感し、中高校生活を光景で過ごせたことに感謝しております。



ロンドンオリンピックは、まさに夢舞台でした。8万人収容のスタジアムは満席。緊張感が漂いながらも華やかでお祭りのようなムードは、今までに感じたことのない独特の雰囲気です。4年に1度と世界中の選手が目指すだけの舞台そのものでした。その中で日の丸を胸につけ競技ができたことは、選手として非常に幸せを感じました。結果は4m25cm。19位タイで、自分の力不足を感じずにはいられなかった部分もありますが、あの時の自身が持つ力は出し切れたと思います。それと同時に、絶対にまたこの舞台に帰ってきたいと強く思いました。

実は、ロンドンオリンピック出場権を獲得するまで、特にこの1年間はアクシデントが多く重なりました。昨年7月のアジア選手権で痙攣を起し、10月の山口国体で左肘の脱臼、昨年3月には練習中に左足首を部分損傷しています。オリンピックイヤーの1年前にこれだけのケガは致命的でした。ですが、最終選考会で出場権を獲得できたのは、周りの支えがあつて、跳べる喜びを再確認し自身に深く向き合うことができたからだと思います。この経験は、オリンピックで得た経験と同じくらい今後の自分にとって大切に武器になるものだと思います。

今は4年後のリオデジャネイロ五輪で勝負することを目標に、日々練習に励んでいます。卒業後もずっと母校で練習ができ、支えていただいている学園長や校長先生をはじめとする先生方、応援してくれる同窓会の皆さま、指導いただく田尻先生に感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひ致します。



クラブ活動報告

文武両道

2013年度入試 合格実績

(2013年4月1日現在のべ合格者数)

中学

- 男子テニス部**
 - 春季総合体育大会 (県大会)
 - 男子団体戦 優勝
 - 男子ダブルス 優勝 (清水奎吾・上村直輝)
 - 第3位 (伊藤駿介・宇田翔)
 - 第3位 (井川悠輔・新井美圭)
 - 男子シングルス 第3位 (清水奎吾)
 - 夏季総合体育大会 (県大会)
 - 男子団体戦 優勝
 - 男子ダブルス 優勝 (清水奎吾・上村直輝)
 - 第3位 (伊藤駿介・宇田翔)
 - 男子シングルス 第3位 (清水奎吾)
 - 夏季総合体育大会 (京滋奈予選)
 - 男子シングルス ベスト4 (清水奎吾)
 - 近畿中学校総合体育大会
 - 男子団体戦 第3位
 - 男子シングルス 第3位 (清水奎吾)
- 女子テニス部**
 - 春季総合体育大会 (県大会)
 - 女子団体戦 優勝
 - 女子ダブルス 準優勝 (岡田菜緒・裊島梓)
 - 女子シングルス ベスト8 (岡田菜緒)
 - ベスト8 (裊島梓)
 - 夏季総合体育大会 (県大会)
 - 女子団体戦 準優勝
 - 女子ダブルス 準優勝 (岡田菜緒・裊島梓)
 - 女子シングルス 第3位 (裊島梓)
- 水泳部**
 - 春季総合体育大会 (県大会)
 - 女子200m個人メドレー 優勝 (今西志帆)
 - 女子200m背泳ぎ 優勝 (今西志帆)
 - 夏季総合体育大会 (県大会)
 - 女子200m個人メドレー 優勝 (今西志帆)
 - 女子200m背泳ぎ 準優勝 (今西志帆)
 - 近畿中学校総合体育大会
 - 女子200m個人メドレー 準優勝 (今西志帆)
 - 女子200m背泳ぎ 第3位 (今西志帆)
 - 全国中学校体育大会
 - 女子200m個人メドレー 第7位 (今西志帆)
- 放送部**
 - NHK杯全国中学校放送コンテスト (滋賀大会)
 - アナウンス部門 優秀賞 (鈴木啓大)
- 吹奏楽部**
 - 滋賀県吹奏楽コンクール
 - 中学校小編成の部 銀賞・きらめき賞
- 剣道部**
 - 夏季総合体育大会 (県大会)
 - ベスト8
- 男子バスケットボール部**
 - 夏季総合体育大会 (県大会)
 - 優秀選手に選抜 (丸山善大)
- ラグビーフットボール部**
 - 春季総合体育大会 (県大会)
 - 第3位 滋賀選抜選手に選出 (柚山澤)

- ダブルス 優勝 (坂上・裊島ペア)
- 準優勝 (田中・伊藤ペア)
- 3位 (清水・宇田ペア、山崎・浅野ペア)
- 全国高等学校総合体育大会 出場
- 近畿高等学校テニス選手権大会 出場
- 秋季高等学校総合体育大会
 - 団体 優勝
 - シングルス 優勝 (裊島哲司)
 - 準優勝 (山崎貴裕)
 - 3位 (石島星歩)
- ダブルス 優勝 (裊島・伊藤ペア)
- 準優勝 (深田・山崎ペア)
- 3位 (石島・上野ペア)
- 近畿高等学校選抜テニス選手権大会 団体 6位
- 第35回全国選抜高校テニス大会 出場
- アイスホッケー**
 - 全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会
 - 北信越・中部・近畿地区ブロック大会 準優勝
 - 第62回全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会 出場
- ラグビー**
 - 春季高等学校総合体育大会
 - 優勝 (2年連続4回目)
 - 秋季高等学校総合体育大会
 - 優勝 (2年連続4回目)
 - 第91回全国高校ラグビー選手権大会 出場
- サッカー**
 - 春季高等学校総合体育大会 出場
 - 秋季高等学校総合体育大会 出場
- 硬式野球**
 - 春季近畿地区高等学校野球滋賀県大会 3位 優勝
 - 秋季近畿地区高等学校野球滋賀県大会 優勝
 - 秋季近畿地区高等学校野球大会 出場
- 女子バスケットボール**
 - 春季高等学校総合体育大会 出場
 - 秋季高等学校総合体育大会 出場
- バドミントン**
 - 秋季高等学校総合体育大会
 - 男子 団体戦 ベスト16
- 剣道**
 - 春季高等学校総合体育大会 団体戦 ベスト8
 - 秋季高等学校総合体育大会 団体戦 ベスト8
 - 滋賀県民体育大会 団体戦 ベスト8
- 放送**
 - NHK杯全国高校放送コンテスト滋賀県大会
 - ラジオドキュメント部門 優勝
 - 創作ラジオ部門 準優勝
 - アナウンス部門 3位 (中川明日加)
 - 6位 (勝部弘花)
 - 朗読部門 5位 (松本涼花)
 - 第34回全国高等学校総合文化祭 出場
 - 第35回全国高等学校総合文化祭 出場予定 (来年8月 川口・中川)
 - 第33回滋賀県高等学校総合文化祭
 - オーディオビジュアル部門 優勝
- 水泳**
 - 滋賀県高等学校水泳競技選手権大会
 - 100m平泳ぎ 3位 (村木海斗)
 - 近畿高等学校水泳競技選手権大会 出場
- フィギュアスケート**
 - 秋季高等学校総合体育大会 優勝 (安原綾菜)

国公立大学 81名			
京都大学	1	横浜国立大学	1
大阪大学	3	信州大学	2
神戸大学	3	金沢大学	2
名古屋大学	1	豊橋技術科学大学	1
九州大学	1	福井大学	2
滋賀医科大学	1	愛媛大学	1
滋賀大学	11	高知大学	1
滋賀県立大学	14	山口大学	3
京都教育大学	1	釧路公立大学	1
京都工芸繊維大学	3	高崎経済大学	1
京都府立大学	1	都留文科大学	1
京都市立芸術大学	1	静岡県立大学	2
大阪府立大学	3	岐阜薬科大学	1
大阪市立大学	3	岡山県立大学	1
兵庫県立大学	2	県立広島大学	1
奈良県立大学	1	鳥取環境大学	1
北見工業大学	1	島根県立大学	2
筑波大学	1	下関市立大学	3
千葉大学	1	高知工科大学	1

私立大学 782名					
関東圏	24名	関関同立	156名	産近佛龍	291名
慶應義塾大学	2	同志社大学	32	京都産業大学	77
早稲田大学	3	立命館大学	80	龍谷大学	97
東京理科大学	3	関西大学	33	佛教大学	75
明治大学	4	関西学院大学	11	近畿大学	42
青山学院大学	1				
立教大学	1				
中央大学	7				
法政大学	3				

高校

- 男子バスケットボール**
 - 春季高等学校総合体育大会 優勝 (8年連続9回目)
 - 第57回近畿高等学校バスケットボール選手権大会 準優勝
 - 全国高等学校総合体育大会 出場
 - 秋季高等学校総合体育大会 優勝 (10年連続10回目)
 - 全国高等学校選抜優勝大会 ベスト8 (10年連続出場の表彰を受けました)
- 男子テニス**
 - 春季高等学校総合体育大会
 - 団体 優勝 (9年連続10回目)
 - シングルス 優勝 (坂上良)
 - 準優勝 (裊島哲司)
 - 3位 (田中雄規)